

『久利・大屋地区防災研修会』を開催！！

【助け合いネットワークの構築事業】

近年頻発する自然災害の範囲や規模が以前よりも大きく激しくなっていることから、高齢化が進む久利・大屋地区では防災対策が重要な課題となっています。

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会では、助け合いネットワーク部会を中心に、避難体制や介助が必要な高齢者の誘導方法などの具体的な検討を重ねています。

その活動の一環として、2月19日（日）に大田市危機管理課職員を講師に、防災研修会を開催しました。

研修会では自助・共助・公助の考え方を改めて理解するとともに、災害から命を守るために自ら行うこと、地域で行うことを考える良いきっかけとなりました。

今後も継続して定期的に研修会を行うことで、地域の防災に対する意識醸成を図るとともに、地域一丸となって具体的な防災体制の構築に向け、更なる検討を進めていくこととしています。

- 日 時
令和5年2月19日（日） 10：00～11：30
- 場 所
久利まちづくりセンター（大田市久利町内）
- 内 容（講義テーマ）
「災害から命を守るために自ら行うこと・地域で行うこと」
- 講 師
大田市危機管理課 吉田 周平 氏
- 参加者
久利・大屋地区の住民 45名



（防災研修会の様子）

